

(以下バイノーラル)

ふうー……んつ、んんつ……はあー♥

主様のが、まだホトの中でピクピクしておる……くふ♥

膣がひちうと張り付いて……んんう♥

子種たつぶりのとろとろ液と合わさつて、ナコの体を揺らしておるよお……くふ♥

合わせた繋き目から、漏れる白濁とろとろの子種汁(いだねじる)を、少しでも逃さないよう

してくれておる……んふふ♥

主様の、ぐつて……体を寄せてくれておる手も、強くて暖かくて……すばく幸せじやよお♥

んんつ……今、腰を抜いたら、折角注いで頂いたものが、流れていつてしまつんじやうなあ……くうおん……。

それは、惜しい……のお。

んつ……どうかしたのか、主様?

腰の手に力など入れ……んんうつ!?

《ぐちゅ……ぺたんつ》

("あなた"が体位を変え、寝転がつた音)

《しゅる……くちゅ、くちゅ》

(濡れた尻尾を触る音)

主様?

どうかしたのか、急に寝転がつてしまつて……ひやうつ!?

んんつ、そんな尻尾を急に撫でないで欲しいのじやがあ……んんあつ♥

やあ、ダメじやよ……あるじさまあつ♥

今、ワシの尻尾は垂れた液でぐちゅぐちゅじやしい……ふうつ、んんつ♥

イつて、すぐじやからあ……ワシ、そんなすぐ刺激されると弱いん、じや……か、らあつ♥

んんうつ……んえ?

繋がつていたいならワシの好きについて……良いの、かの?

昨晩に続き、主様にはこんなに体力を使って、注いで貫つてしまつたというのに……これ以上、シテ

も……良いの、かの?

ふつ、くや……ううんつ♥

だか、らあ……尻尾をそんな、はうつ……優しく握りながら、付け根を撫でないで、欲しい……

とおつ♥

はあ、んんう……う、んんう……♥

悪戯、好きなあ……あるじさま、じやあ♥

……良いと、言う」と……なんじやな?

ふつ……くふつ、んんつ♥

主様は、本当に……エッチで、いけない……人、いや……孤たらしなお方なのじやあ♥

ナコを……こんなにおかしくさせて、乱れさせて……堪らなくさせる方は、主様が初めてなのじやよ……♥

孤独の寂しさも、人恋しい切なさも……残されたと感じておつた空しさも、今は……全て主様の存在を、熱を……その全てを感じるための味付けにしか思えぬようになつてしまつておる……く

ふんつ……あう、ああ……くううんつ
あはあ● 亂れさせて頂きますじやあ、あるじさまあ
ナコはあ今、主様が注いで下さった子種に、精液に……淫欲(いんよく)に乱れ合わさった白濁の妊
娠汁に酔つていく、そういう生き物。
ただ……それだけのモノでありたいのじやあ
あ……むうつ●

じゆる……ちゅう、ちゅるう……んんつ●

んつ、ちゅう……ちゅぶ、ちゅずつ……ちゅううう……ちゅぶうつ●

はあー……あふうつ●

尻尾をお、そんな風に弄らないで欲しいんじやあ、あるじさまあ……あうんつ●

んじゆるうー……ちゅう、ちゅるう……ちゅずずつ●

そんな風にされたらあ、その分だけえ……ナコは、もつともと……主様の液に満たされた狐にな
りたくなつてしまふんじやあ●

んんつ●

ちゅつ、ずず……ちゅるう、ずずつ……れろおーー……ちゅうつ●

はあー……はあー……●

では、いかせて貰いますのじや、あるじさまあ●

ナコのお、腰使いを……百閉(ひやくへい)の快感を感じて下さいませなのじやあ●

んんつ● 尾を触られながらでは、ちと、動き難いですが……の●

でも、こうして主様に触られながら、動くのも……ナコは、大好きだから、んんうつ●

そのままあ、触つて……欲しいのじやあ●

んつ、うんつ、んつ、んつ、んつ……!

《ずつ……くちゅ、くちゅ、くちゅ》
(騎乗位で腰を上下させ始めた音)

はつ、ああ……んつ、う……ああ、うあ……んんつ●

やわこく中においてくれておつた、お主のマラが……あつ、う……く、ふうつ●

ずり、ずり……にちや、にちや、大きゅうなつて、くれてお、るう……あ、は●

ああ……うん、腰をずらし、尾を……握られる、たびに……くうんつ●

優しく、ついて……きて、くれる、のじやあ……ああ、うん……うれしい●

このな……?

お主のお……主様のお、ワシを求めて、少しずつ……ホトの、膣の中を、占領するように……
膨らんで、満たしてくれておる瞬間が……。

ワシはあ、ナコはあ……愛しくて、何度もおうてもお……嬉しくて、心地よいの、じやあ……あつ

いつぱいいつぱい、腰を、着けて、放して……着けて、はなしてえ●

主様のモノが抜けないようにしながらあ、どんどん、どんどん……ナコの中をお、主様が……いつぱ
いつぱいにしてくれてるつて、すぐ、よく分かるのが、本当に、本当に……大好きなん、じや、
よおつ●

いつぱいいつぱい、腰を、着けて、放して……着けて、はなしてえ●

腰い、腰い、もつと揺らそう、かのお?

どうじや、こう……うしてえ、尻尾の毛をお……主様のお、腰に触れさせながらあ、ぴちやび
よおつ●

ちや、ぐりゅぐりゅつてえ……淫らな汁を垂らして、ぐりつて腰を回すのは、どう、じやあ？
お主をお、主様をお……気持ちよく、させられてる、かの？

くふ……う、ん♥ くう、お……ん♥

そう言つて、気持ち良さそうに口を、眉を動かしてくれる、嬉しいのじや、よお♥
もつと、もつと感じて欲しいのじや、あるじさま♥
ナコは、主様が望めばあ……どれだけでも、淫らに、いやらしく……じぱこいぱい、」奉仕お仕
せて貰いたいんじやからあつつの♥

うくつ、んつ！

んううう、ああ、うう……やあ、今あ、尻尾触られるのは、ダメ、じや……よお♥
ワシは、こんなに我慢しながら、腰を動かしておるのじやか、らあ……つ♥
そんな」と、されたら……どんどん我慢が出来んようになつてしまふの、じやあ♥
ただでさええ、ワシは、もう嬉しすぎてえ、ずっとずっと、それだけでイキそつなのを、我慢し
ておるという、のにい……あつ、うつ……うう、くうう……んんううう♥

あはあ……あう、んう……うつ、んつ……んんううう♥

あるじさまのお、イジ……わるうつ♥

ナコの好きにさせてくれると、言うたのにい……あつ♥
あるじさまからあ、こんな風にされたら……ワシは、我慢なぞ出来るはずない、じやろお♥
腰、だけでえ……もう、動かせんようになつて、しもうたじやろうがあ……ううん♥
主様に、顔を近づけてえ……手でも、体を支えんと……ふくうん♥
も、う……余裕なぞ、無くなつてしまふたでは、ない……かあ♥
はあー……はあー……

狐の耳があ、主様の頬に触れるのが……心地よい、のじや……くふうう♥

はあー……はあー……♥ どう、じやあ……くう、ん♥
あるじい、さま……腰のお、動きい……ぱちゅ、ぱちゅ、上下に動かし、ながらあ……のお？
こうしてえ、ぐりぐり……ぐりぐり、いつぱい、うつぱい主様にくつづけてえ、動かすの、良いか
のお？ 心地よい……かのお？ ……はう、あああつ♥

ずるい、のじやあ……あるじさま♥

ナコのお、耳を……そんな風に、口で触られたら……余計、むずむずと、堪らなくなつてしまふに、
決まつておるじやろうがあ……
お返し、じやあ……するい、主様、めえ♥
んべ、ちゅう、じゅる、ちゅう……れろお、くちゅ、じゅる……くちゅ、れろお、じゅる、ちゅつ、
ちゅつ、ちゅぶう♥
ワシの、耳ばかりじや……不公平、じやものお……く、ふうう♥
んつ、ちゅるう、じゅる……くちゅ、くちゅ、ちゅうう……じゅるるうう♥
ちゅぶ……ちゅぶ、ちゅばあつ……くううん♥
はあ、はあ……先に、舐めたのはワシ、じやと……？
くふ……そんなの、知らないのじや……こんなに体を熱く、切なく、淫らにさせてくる、主様が、
全部いけないのじや、よおつ♥
あむうつ……くちゅ、じゅる、ちゅぶう……くちゅ、じゅるう、ちゅううう……ちゅつ♥
くふう……ううん♥

ただでさえ、たまらなかつたといふのにい……うしてえ、耳もお、尾もお……体の中も、ぜえんぶ
主様に触れて貰つてゐるのを、感じてしまふたらあ……ワシなど、蕩けてしまふに、決まつておるじや

ろうがあ

どう、じやあ……あるじさまあ……はあ、ああ……ううんつ
ワシはあ……ナコはあ、もう、もう……そろそろ、氣をやつてしまい、そう……なんじやが
あるじさまもお……いつて、くれそなう……が、のお?

あつ……くふ、くや……うんつ

そう、かあ……くふう、ふふう……あつ、あつ、んんうつ

それなら、最後にもう少しだけ、腰を強めるの、じやあ……んんうつ

のお……共にイつて欲しいのじや、お願ひ、出来るかのお……あるじさまあ?

……くふう

幸せ過ぎて、困りそなぐらいじや、あるじさまあ

では、のお……最後は、共に……のお? ゆく、ぞお……

うくうんつ!

んつ、んつ、んあ……くう、うや、ううん……
どう、じやあ、心地よい、かのお……あるじさまあ

さい、ご……じやからあつ!

いつぱい、いつぱい……腰、ぐつ……ぐつて、奥まで、お主のモノで埋め尽くして、のおつ!

ずっとずっと、熱を忘れないでいられない、ほどにいつ……ナコの腹をお、た。ふたふのお……孕んだよ

うなあ、お主の子種だけの、お、腰にして……おくつ、……れえつ!!

うあ、んつ、んつ、んう、んうううつ、んんあ、くうお……んんうつ!!

んう、はあー、はあー……あるじい、さまあ……ぬしよお……あああつ

愛しい、よお……名残惜しいよお……の熱が、堪らなく……離がたい、のお……んんうつ!

はあ、ああ……ううんつ……くふうつ

主様のお……もう1度、おおきゅうなつてきてくれたのじやあ……あ、はあ

そうじやあ……そのままあ、ワシは、もう……ずつとずつと、ぐちゅぐちゅにい、くちゅくちゅとお。

お主を欲して、乱れ続けてしまつておるのじやからあ……のお?

お主のでえ、とどめをさしておくれえ……あるじい、さまあ

う、んうつ!?

ん……うあ、あう……くうお、うん……うあ、うゆ……あつ、あつ……。

くう……お、う……ううううううううううんんつひひ!!

《じくつ……びゅ、べのう》

(射精音)

あああ……あああ……あああああ

またあ、またあ……注いで貰つておるう……

あつたかい、あつたかい……あるじさまの、子種じやあ……くうあおんつ

はああ……ぶ、うう……はああ……あつ、ああ……はあああ

本当に……本当に、困つてしまふ、のじや……。

こんなに、お主に触れ合いながら、心地よく、熔けてしまいそうな……」んな交わり。

ワシはあ、ナコはあ……本当に、困つて、しまいそう……じやあ

んつ、ちゅう……ちゅう、じゆる……ちゅう……くちゅう

ふはつ……あはつ、くおお……ん♥
お主に注がれながらする、口吸いは……格別、じやなあ……くふ
のお……?
雨も、まだ降り続けておる……夕餉にもまだ時間はあるし、の?
暫く……この今までいても、良いかのお?

お主の子種がどうどうと、ワシの雌を犯し、満たすのを感じながら……うして、抱き合つていて
貰える、かのお?

《せり》
(頬で獣耳を撫でる音)

んつ……これえ♥

ワシの耳で、遊ぶでない……」のおつ♥
尾も耳も、好きに弄りおつてからに……くふふ♥
うむ……では、もう暫く……この雨音を感じながら、共にしておくれ。
……ありがとうなのじや。
愛しい……愛しい、ワシの、主様よ……♥
んつ……ちゅうつ、ちゅつ、ちゅぱふ……くふ♥
主様の熱に溶けながら、下と上で口を合わせる愛おしさは、格別……じやよ♥
んふつ……ちゅうつ♥